

持続的成長に向けた競争力強化への取り組み

2018年10月31日 アイシン精機株式会社 取締役社長 伊勢清貴

事業環境と取り組みの方向性



自動車業界

100年に一度の大変革期

環境規制

技術革新

ユーザーニーズ・ 価値観の変化

取り組みの方向性

1 電動化

- ① 電動化商品ラインナップの拡充
- ② 合弁会社の設立(駆動・統合ECU)
- Ⅱ 自動運転
- 車両運動統合制御
- 自動バレー駐車、ドライバーモニターシステム

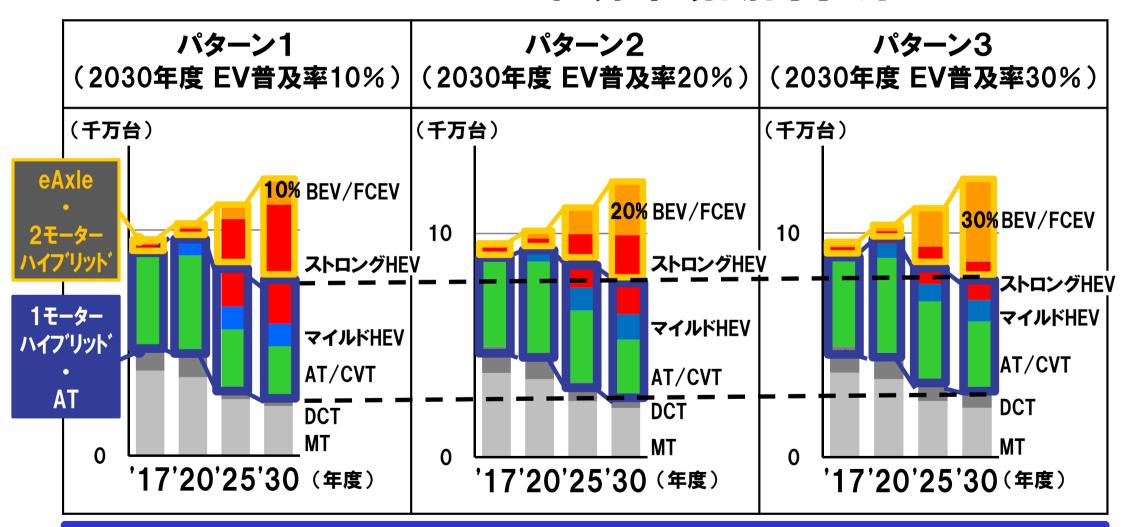
コネクティッド

- おもてなしサービス(例:見守り安心ドア)
- 地域貢献施策(例:乗り合い送迎サービス)
- Ⅲ基盤強化
- ③ 事業構造の転換





パワートレインの世界市場動向予測



EV普及率の変動に関わらず、ATベースのパワートレインの市場は大きく変わらない



① 電動化商品ラインナップの拡充

ATや2モーターハイブリッドトランスミッションの技術基盤を活用し、 全方位での商品開発を推進

| 市場 | | | 商品ラインナップ | | 開発状況 |
|---------|----------|--------------|--------------------------|--|--------------------|
| | BEV•FCEV | | eAxle - | | 開発中 |
| 電動化車両 | ストロングHEV | PHEV• HEV | eAxle | | 量産中·開発中 |
| | | | 2モーターハイブリッドトランスミッション | | 量産中 |
| | | | 1モーターハイブリッド トランスミッション | | 2019年1月~ 量産開始予定 |
| | マイルドHEV | | AT | | 検討中 |
| ガソリン車など | | | AT | | 量産中 |







クルマの電動化に対し、大きく4つの分野で商品を提供

- 1. 電動駆動モジュール
- 2. 電動ポンプ
- 3. 回生協調ブレーキ
- 4. 軽量化

① 電動化商品ラインナップの拡充



1. 電動駆動モジュール 1モーターハイフリット トランスミッション

PSAグループ DS7クロスバックに搭載 (PHEVモデル)

パリモーターショー







(アイシングループブース)

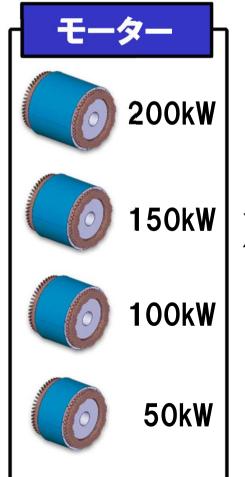


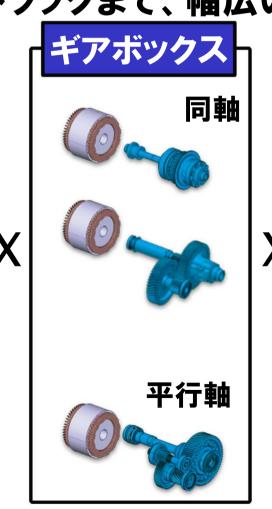


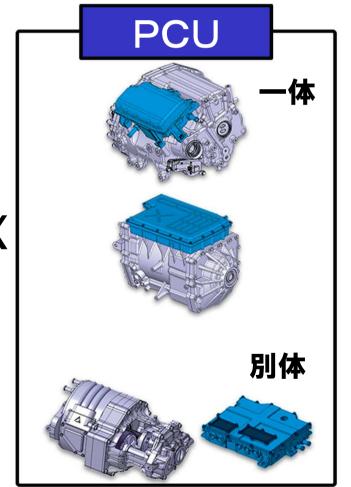
1. 電動駆動モジュール

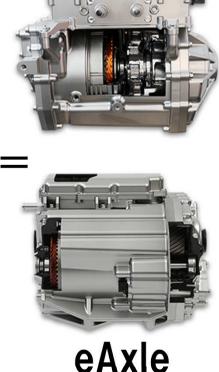
eAxle

モーター、ギアボックス、パワーコントロールユニット(PCU)を組み合わせて 車からバス・トラックまで、幅広いタイプに適合する商品開発を推進









6/15







1. 電動駆動モジュール

eAxle

モーター、ギアボックス、パワーコントロールユニット(PCU)を組み合わせて 車からバス・トラックまで、幅広いタイプに適合する商品開発を推進



(パリモーターショー展示)

① 電動化商品ラインナップの拡充



2. 電動ポンプ

・モーターやPCU、バッテリーの 冷却や潤滑



・車種とニーズに合わせ、2種類を用意

4. 軽量化

- ・高強度・軽量化に向けた粗形材・化成品商品
- →車両のエネルギー消費低減



電動 ウォーターポンプ



電動 オイルポンプ

電動ブレーキシステム







ダイクエンチ工法による製品





ESC タイプ



塗布型制振材



②合弁会社の設立



1)駆動モジュール開発・販売の合弁会社の概要







ДБІЛ 50% DENSO 50%



自動車メーカー

2)統合ECUソフト開発合弁会社の概要

統合ECU ソフト開発の 合弁会社

出資比率 **DENSO** 65% **AISIN** 25% **DENSO** 5% **ITEKT** 5%

統合ECU ソフト開発委託

> 統合ECU ソフト供給

DENSO センサー AISIN センサー /DVICS ブレーキ JTEKT ステアリング

自動運転等の システム仕様

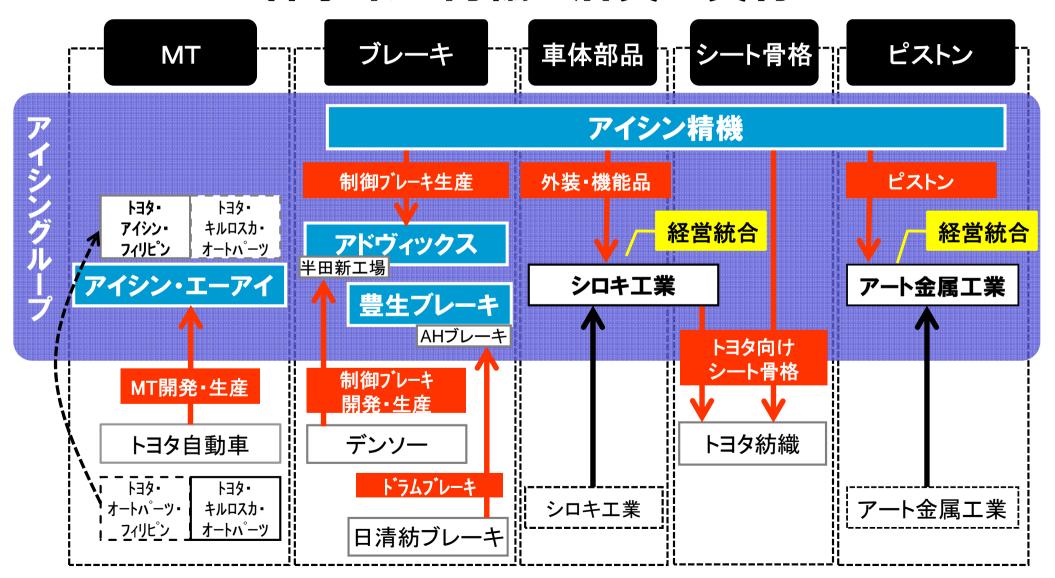
自動運転等の システム

自動車 メーカー





各事業の再編を着実に実行

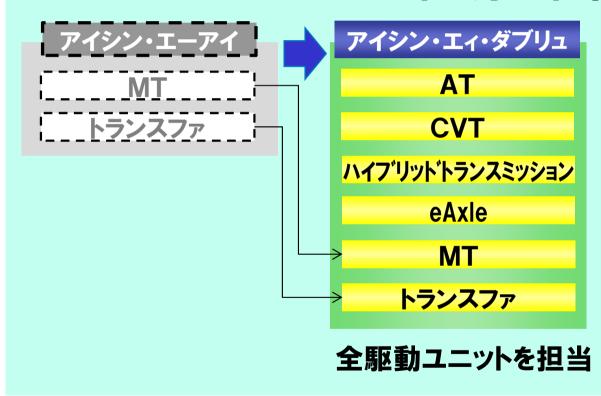








アイシン・エイ・ダブリュとアイシン・エーアイを 2019年4月に経営統合



バーチャルカンパニー制をリアル化し、

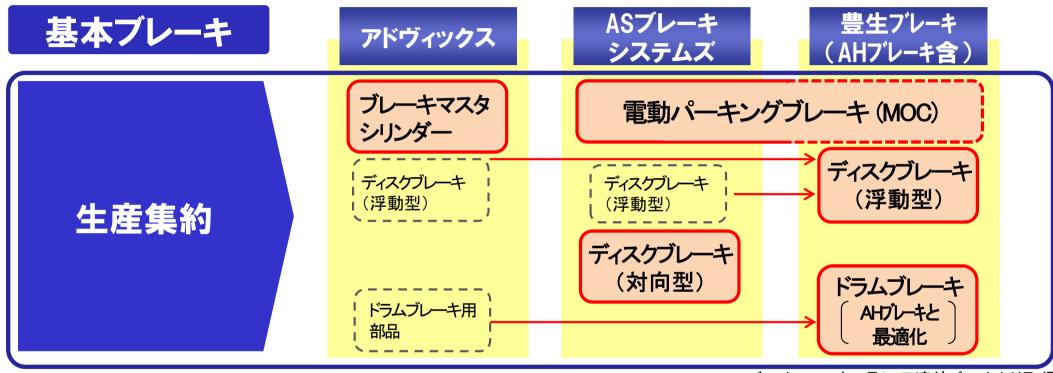
- 一体となって構造転換を加速
- ・MT生産を整理・集約
- →AT、ハイブリットトランスミッション 生産へ転換
- ·重複機能の解消、効率化、 MT技術者を有効活用

パワートレイン領域のリソーセス最適化を図り 電動化への構えを強化





【ブレーキ事業】 開発・生産体制を効率化し、成長領域に注力



AHフレーキ: 2018年4月に日清紡ブレーキより取得

開発効率化

アドヴィックス、豊生ブレーキ、AHブレーキのドラムブレーキ開発体制の一体化により、 効率化した人員を 電動パーキング、制御ブレーキ開発にシフト







成長が見込める制御ブレーキ、電動パーキングブレーキの需要を 確実に取り込み、更なる成長を遂げていく

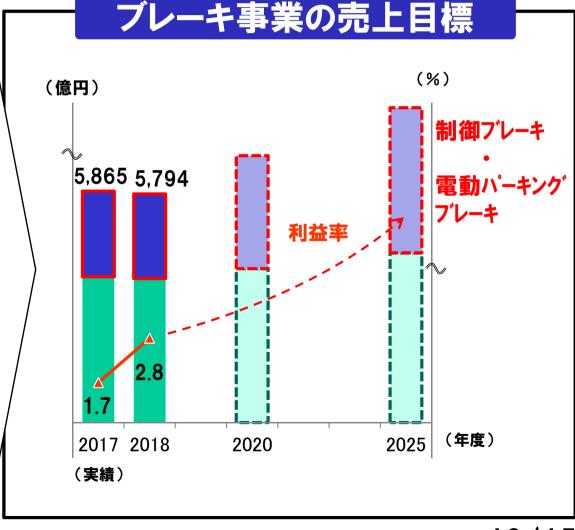
制御ブレーキの生産能力拡大に向けアドヴィックス半田工場を拡張



- ※2019年3月 增築部分稼働予定
- ※2020年度末までに、デンソーからの 生産移管を完了予定









③ 事業構造の転換 -連携強化・効率化-



VC制の強化 (組織の壁を破る)

・中国営業の一本化 (AT販路を活用した他製品の売り込み)

- ・アフターマーケットVC
- ・グループ本社へアドミニ機能を一本化

聖域なき スクラップ&ビルド

・不採算事業から成長事業ヘリソーセスシフト 商品競争力、市場の規模、収益性を考慮

既存商品の集中と選択

・パワースライドドアの拡販

・シェア1位、2位商品ヘリソーセスを集中

業務効率化

- ・生産ラインでのIoT、AI活用による生産性向上
- ・事務、技術部門でのRPA活用拡大



事業基盤

For a Better Tomorrow **AISIN** GROUP

生産ラインでのIoT活用による生産性向上

ダントツ品質&ダントツ生産性の実現と顧客信頼の確保

拠点

【現在】

【2018年度末】

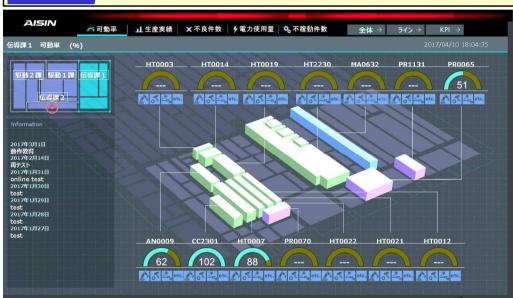
【展開目標】

27拠点

→46拠点

→120拠点

(国内14、海外13) (国内14、海外32)



≪稼動の一括監視≫

- 1稼動状況の見える化
- ②故障予知·不具合未然防止 (止まらない・不良を作らない)

【期待効果】

出来高20%UP

廃却不良:1/2

長時間故障:1/5

保全・検査人員:20%減

国内外生産拠点

15/15

